

7月の月例連絡会議事録

- ・日時：2023年7月19日（水）19：30～20：35
- ・形式：Zoomによるオンライン

1. 参加者：11名(敬称略)

石川綾子、迫 一美、竹原 貢、塚田光博、露久保孝一、中田幹雄、福里清信、服部安恵、宮坂きよ子、吉浜健二、辻 昭彦（記）

2. 議題

(1) 卒論発表会について

塚田部長から6月24日（土）に実施された卒論発表会の参加人数、塾員・塾生の比率、所属先別人数等の報告があった。

第1部 卒論発表会・・・参加者72名（塾員：39名、塾生：33名）

第2部 懇親会・・・参加者39名（塾員：28名、塾生：11名）

【考察】

- ・教室定員が78名のため、キャンセルがなかった場合は、定員を超えてしまった。
- ・横浜慶友会所属が1部で58.4%、2部で56.5%であった。
- ・発表者5名は、すべて横浜慶友会会員（内神奈川通信三田会会員は4名）であった。
- ・発表者が5名だと時間的に制約が多いため、3～4名望ましい。
3～4名だと質疑応答の時間を長く確保できる。
- ・配布資料はデータ送付が望ましい。今回は紙資料25部を用意したが不足が生じた。
- ・今回は懇親会をテーブル方式（8名×4+α）としたが、立食形式が望ましい。

会長よりのコメント

- ・発表者から卒論作成に関する説明があったのは良かった。
- ・湘南慶友会から参加者があり、将来的に発表者として入れて欲しい。
→他の慶友会や慶友会以外からの参加も可能性あり。

(2) 「KTM 会報発行時期の見直し並びに郵送会員情報ダイジェストの発行」の再提案（竹原会長）

【参考】前回の提案の内容

I. 会報発行時期の見直し

- 1) 総会決定事項並びに行事情報を速やかに全会員に伝える ために会報発行時期を見直す（5月、10月→1月、8月）
- 2) 1月発行の活動計画を会報に取込むことで、郵送コストを節約できる。

II. 郵送会員向け新規情報発行（情報ダイジェスト版）冒頭に再掲示

- 1) H/Pの充実を踏まえ全会員に等しい情報量の提供を行う
- 2) 「三田会だより」情報を中心に編集する。会報発行時期見直しに合わせると4月～10月が候補月

3) 会員要望に備え会報の発行頻度増加に備える

9月発刊想定時の定期連絡会での質疑と対応

①総会のお知らせと出欠確認並びに忘年会の出欠も兼ねてハガキを10月会報に同封しているが8月では早すぎる。

→9月発刊であれば新年度対応として適正な時期と考える。

②新年度の年会費振込用紙の送付が8月では未納者用と勘違いされる恐れもあり早すぎる。

→9月発刊であれば新年度対応として適正な時期である。

③情報ダイジェストを含め情報提供はHPに誘導して行く方が良いのでは

→2024年度は予算節約アイデアを含め各部から行事計画と予算を申請して貰う。同時にHPへのアクセス誘導策を展開する。その上で郵送会員49名に限定した情報ダイジェスト発刊を進める判断をする。

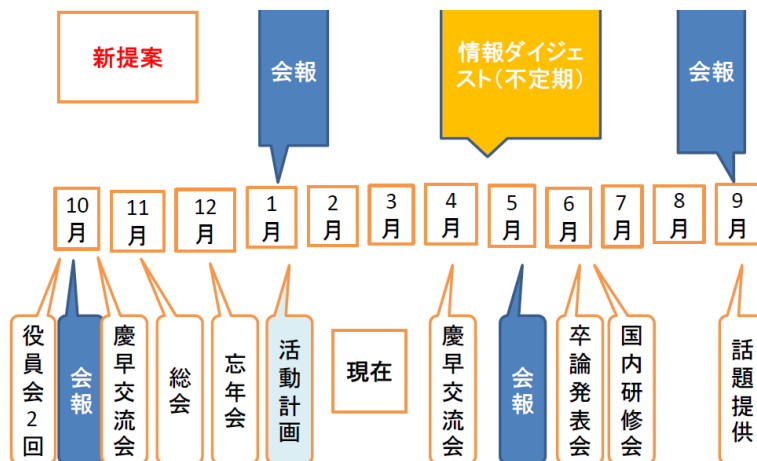


図1 質疑に対応した新提案

他の質問・意見の、「④情報ダイジェストのページ数は、発送作業は誰が、どの様に行うのか、⑤会員への情報提供が公平になる情報ダイジェストの考えは理解するが予算の裏付けが必要である、⑥郵送費用に関し削減よりは増加が見込まれるのであれば情報ダイジェスト版は出さない方向が良いのでは」に関しては、下記の説明があった。

○郵送会員向け情報ダイジェストの概要

1. 郵送会員限定の情報ダイジェスト発行
 - ・会員数：49名（2023年会員情報から）
2. 情報ダイジェスト内容
 - ・発刊案内（ご挨拶、次期会報発行までの活動計画）
 - ・発刊日までに有用な「三田会だより」の掲載
 - ・「各同好会」の実績と今後の活動紹介
3. 情報ダイジェストの編集要領

- ・A4サイズ用紙に白黒印刷
- ・推定ページ数は6～8頁（両面印刷）
- ・推定費用1万円（郵送費5000円、印刷は県民センター）

（3）その他

- ・会長の新提案に関しては大筋で理解できた。後は細部を修正していけば良いと思う。
- ・会報は2回／年で良いかどうか。情報ダイジェストはペーパーレスが主流になってきているのに紙の発行で良いか。全員に送る必要はないと思われる。
→不要は人には送付しないようにしたい。1年目はトライアルで行いたいと思う。
- ・情報ダイジェストの具体的な内容は何か。
→塾からの有益な情報HPの内容、三田会便り等を考えている。例えば、慶應通信の入学者情報は、今後の卒業者の人数からKTMへの入会者の予測に使える。
- ・1月と9月の会報発行は行事との間隔が良い。情報ダイジェストは、対象を初めから広げすぎないでスタートは49名で良いのではないか。HPに誘導することが大切。
- ・ジャーナリスト的なアイデアを出して寄与していきたい。
- ・前回より内容が具体的に良くなり理解できた。情報ダイジェストについてはイメージができない。全員にたいしては必要がないのではないか。
- ・会報の発行時期変更の実施時期は、今年の10月発行は従来のみで、来年1月からとなる件は理解できた。情報ダイジェストは全員には不要ではないか、49名は了解。紙にする必要性はあるかどうか。
- ・会長の考えに賛同する。会長宅には全国の通信三田会から20以上の会報が届いている。新会長による体制がスタートしてから1年以内であり、応援して欲しい。

事務局から

- ・個人情報保護方針に関しては、8月以降となる。
- ・8月の月例連絡会
8月23日（水）を予定している。

以上